

吉沼、元気！協議会

吉沼



●地域が目指すまちづくり

吉沼ブランドの創出と発信

●周辺市街地活性化協議会の取り組み

- 「吉沼マルシェ」(年5回)「クリスマスマーケット」「食と酒の祭り」の開催
- チャレンジショップ「吉沼まちかどテラス」と連携・協力したイベントの開催

これまでに、筑波大学「R8ロゲイニング」などのR8コンパ事業との連携や、市街地の飲食店を取り上げたパンフレットの作成などを行いました。

◆吉沼マルシェ



吉沼地域のPR・賑わい創出のために企画したイベント。地元の野菜の販売、ハンドメイド作品、植物などを楽しんだり、ステージではお囃子やダンス、中学生による演奏など様々なパフォーマンスが披露された。

●これまでの活動を振り返って

「吉沼マルシェ」は2021年度から開催し、今年度で3年目を迎えます。年5回のマルシェ開催と、少しプレミア感のある演出を施した「クリスマスマーケット(12月)」、地域のシンボルである浦里酒造の新酒が楽しめる「食と酒の祭り(2月)」を含め、年間をとおして地域の方々に楽しんでいただけるイベントとして定着してきたのではないかと考えています。また、今年度は新たに大型ステージを制作し、来客者が楽しんでいただけるステージパフォーマンスに力を入れました！「吉沼マルシェ」は益々パワーアップして、演者や観客がステージを楽しみ、美味しい物を食べて、皆さんが幸せになれる空間を創っていきたいと思います。

●市街地の特徴

つくば市西部、下妻市との市境近くにある市街地で、旧家住宅や神社仏閣など歴史ある建物が点在。市街地内には霧筑波の蔵元「浦里酒造」など地域名物が存在。



浦里酒造



八幡神社

◆食と酒の祭り



吉沼の魅力であるグルメなどのPRを通じて、吉沼の良さを知ってもらおうとの想いから企画されたイベント。吉沼の地酒「霧筑波」や「浦里」の新酒の販売をはじめ、多くのキッチンカーや出店が並んだ。



●これからに向けて

「吉沼マルシェ」は3年目を迎え、地域の方々に楽しんでいただけるイベントとして定着してきた反面、マンネリ化を防ぐためにいろいろと試行錯誤しているところですが、より良いイベントに成長させるためには、協議会メンバーのマンパワーが不足してきていることが課題と感じています。このような状況を打開するために、新しいメンバーの増員や、新たなアイデアを取り入れて、無理なく継続していける体制づくりに取り組み、吉沼の地域に価値を生み出す活動をしていきたいと思っています。



【Facebook】
吉沼、元気！協議会

